

# 衆議院総務委員会ニュース

平成22.11.25 第176回国会第6号

11月25日(木) 第6回の委員会が開かれました。

- 1 放送法等の一部を改正する法律案(内閣提出第7号)  
高度テレビジョン放送施設整備促進臨時措置法の一部を改正する法律案(内閣提出第6号)
- ・片山総務大臣から提案理由の説明を聴取しました。
  - ・黄川田徹君外5名(民主、自民、公明、社民、みんな)提出の に対する修正案について、提出者坂本哲志君(自民)から趣旨説明を聴取しました。
  - ・両案及び修正案について、片山総務大臣、末松内閣府副大臣、平岡総務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
  - ・両案及び修正案に対し、塩川鉄也君(共産)が討論を行いました。
  - ・修正案について採決を行った結果、全会一致をもって可決されました。  
(賛成 - 民主、自民、公明、共産、社民、みんな)
  - ・ に対する修正部分を除く原案について採決を行った結果、賛成多数をもって可決され、本案は修正議決すべきものと決しました。  
(賛成 - 民主、自民、公明、社民、みんな 反対 共産)
  - ・ について採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
(賛成 - 民主、自民、公明、共産、社民、みんな)

(質疑者及び主な質疑内容)

## 坂本哲志君(自民)

- ・本法案における「放送」の定義について、「公衆」「直接」「送信」のキーワードを使ってわかりやすく説明願いたい。
- ・クロスメディア所有規制について、地方の自主性、地域での言論の多様性等の確保も考慮の上検討する必要があると考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・「光の道」構想は内閣改造で大臣が交代したことで方向性が一変したと考えるが、大臣の見解を伺いたい。また、「光の道」構想を議論しているタスクフォース等私的研究会を整理すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

## 谷 公一君(自民)

- ・放送番組の種別の基準の策定及び公表の法定化について、ショッピング番組の現在の種別はどうなっているのか。また、基準策定の法定化は、放送事業者の自律性とどのような関係にあるのか。
- ・無線局に係る外資規制について、固定局に係る無線免許の外資規制を緩和する理由は何か。
- ・投資補助金の平成23年度からの一括交付金化は、民主党のマニフェストに掲げた補助金削減の財源捻出の手段ではないのか、大臣の見解を伺いたい。

## 西 博義君(公明)

- ・電柱使用料の負担問題等を含め、辺地共聴施設の地デジ対応に係る個人の費用負担が過大なものにならないよう、自己負担額を限定する措置が必要と考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・NTT東西のコアネットワークのIP化に伴う様々な課題にどのように対応していくつもりか、大臣に伺いたい。
- ・DPI技術を活用した行動ターゲティング広告に係る検討状況について、総務副大臣に伺いたい。

## 塩川鉄也君(共産)

- ・放送法規律が適用される「放送」と「通信」とを明確に区分できるよう規定すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・地上放送のデジタル化について、低所得者や受信機の世帯普及率が低い地域に対し特別支援策を講ずるべきと考えるが、大臣の認識を伺いたい。

## 重野安正君(社民)

- ・ショッピング番組を含む広告について、消費者保護の観点から消費者庁を中心として、新たなルールを検討すべきと考えるが、内閣府副大臣の見解を伺いたい。

- ・修正案において、1年を目途として、NHKの役員に係る欠格事由の在り方について検討を加えることとしていることについて、その具体的な検討に当たっては総務省の中だけではなく、広く意見を求めるべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

### **柿澤未途君(みんな)**

- ・地デジ跡地利用に周波数オークションを活用する考えがあるのか、大臣に確認したい。
- ・通信・放送の縦割り行政の問題や、前大臣が掲げた情報通信文化省構想に対する大臣の見解を伺いたい。